



座間市議会だより

No.128

平成16年5月15日

発行 座間市議会
編集 議会だより編集委員会
座間市緑ヶ丘1-1-1
電話046(255)1111(代表)



満開の桜並木 (16.4 東原)

十六年度 予算総額 637億円を可決

昨年を引き続き 福祉・環境・防災を三本柱に

3月定例会

三月定例会は二月二十五日に開会し、市長提出議案三十七件、議員提出議案十三件、陳情十五件を審議し、三月二十四日閉会しました。この議案では、平成十六年度の市政を決める当初予算や、リサイクルプラザ開館に伴う条例制定などについて活発に議論されました。また、教育委員会委員の同意が行われました。

平成十六年度当初予算は、総額六百三十七億四千四百三十七万二千元で前年度比一〇・六%の増になりました。

この大幅な増の要因は一般会計における歳入の借換債の増額によるものです。この借換債(六十三億八千八百

五十八万二千元)を除くと一一般会計については、前年度比二・四%減となり全体予算総額は前年度比〇・二四%増

一般会計

歳入の柱である市税収入は百五十九億八千六百六十八万三千円を見込み、歳入に占める割合は四四・〇%であります。また新たな創設科目として、所得譲与税、億一千万円、配当割交付金三千八百万円、株式等譲渡所得割交付金二千三百万円などがあります。

老人保健特別会計

歳出の主な内容は、医療給付費五十八億九千二百五十四万三千円、医療支給費一億一千二百八十五万円、審査支払手数料二千五百九十七万円を見込んでいます。また、老人医療の受給者については、老人保健法の改正により対象年齢が引き上げられたので、年間平均の受給者を八千六百九十九人と見込みました。採決の結果、賛成多数で可決しました。

公共下水道事業特別会計

主な事業は、汚水管整備の促進を図るべく相武台・緑ヶ丘地域を中心に整備を行う。浸水解消を目的に雨水管整備を図るべく相武台、広野台、ひばりが丘地域に対し工事を実施予定。市単独事業では、公共下水道左二十四処理分区工事分割の一ほか五路線、約

50周年を迎える水道事業

国民健康保険事業特別会計 最近の経済及び社会情勢を反映して、従来の加入者構造にもさまざまな変化が生じております。現在、加入者数は増加の一途をたどり、世帯数についても市域全体の四五%を占めております。加えて、依然として医療費の増加が続き、財政運営は大変厳しい状況にあります。

水道事業会計

給水人口の伸びにより、計画給水人口の認可変更申請に向けて厚生労働省と協議をしております。現在、計画給水人口十二万八千二百五十一人、計画一日給水量五万八千六百八十五立方メートルを新たに平成二十五年を目標年度として、計画給水人口を十四万五千八百八十人、計画一日最大給水量を五万二千六百三十三立方メートルに変更するための条例の一部改正をいたします。本年度は、水道事業五十年を迎え、先人の方々に感謝しつつ後世に伝えるための記念事業を実施いたします。審査の過程では、条例改正について、一日の最大取水に対し、自己水源と県水受水との割合等について、活発に議論されました。採決の結果、賛成多数で可決されました。

平成16年度各会計当初予算

() 内は借換債を除いた場合 (単位: 千円)

区分	平成16年度	平成15年度	増減	増減率%	
一般会計	36,366,706 (30,058,124)	31,017,000 (30,808,200)	5,349,706 (△750,076)	17.2 (△2.4)	
特別会計	国民健康保険事業	9,879,589	9,609,086	270,503	2.8
	老人保健	6,032,524	6,102,296	△69,772	△1.1
	公共下水道事業	4,699,425	4,884,869	△185,444	△3.8
	介護保険事業	3,401,209	2,948,193	453,016	15.4
小計	24,012,747	23,544,444	468,303	2.0	
水道事業会計	3,364,919	3,070,768	294,151	9.6	
合計	63,744,372 (57,435,790)	57,632,212 (57,423,413)	6,112,160 (12,377)	10.6 (0.02)	

※借換債:すでに発行したものを借り換えるために発行する地方債